

特別養護老人ホーム桜井の里
特別養護老人ホーム桜井の里・絆



もうひとつのわが家づくり

四季おりおりの弥彦山をながめながら、
のんびりと心豊かに過ごしてください。
あたたかい心と笑顔でお迎えいたします。



もうひとつのわが家づくり をめざします

～もうひとつのわが家～ に込められた意味

- ※桜井の里福社会が運営する全ての事業所が、ご利用者・ご家族・地域住民にとって、安心・安全な場（居場所）である
- ※居場所とは「習慣や役割が発揮できる場」という意味を持つ
- ※セカンドハウスとしての役割が果たせる場である
- ※人と人との繋がりを大切に集える場である
- ※自分自身を表現でき、安心して過ごせる場（いたい場所・居心地の良い場所）である
- ※ご利用者とスタッフが新たな関係性を大切に、少しずつ築いていき、一歩ずつ自己実現を行っていただける場である

【基本的考え方】

- ①社会福祉法人桜井の里福社会は、社会福祉法人として、地域の共有財産であることを使命とし、地域住民、ご利用者、ご家族の利益を第一とします
- ②私たちは、ご利用者のご家族の尊厳と権利を守り、「人として当たり前の生活」を保障します
- ③私たちは、法人職員としての自覚と全体を考えた行動を行い、専門性を大切に、必要な資格の修得に努めます

【まず大切なサービス】

- どなたにも心からの温かい挨拶を行います
- 感じの良い受入れとお見送りを行います
- 人として自分がされて嫌なことは行いません

【職員の信条】

権利擁護

1. ご利用者の人として当たり前な生活支援

- ①ご利用者に障がいがあっても当たり前に行っている生活が送れるようにします
- ②障がいを見るのではなく「生活者としての人」を見ていきます
- ③ご利用者がいつでも外に出かけられるよう配慮します

尊厳の保持

2. ご利用者を尊重した支援

- ①ご利用者に呼び止められたら必ず立ち止まり話を聞きます
- ②職員主体の環境作りは行いません
- ③ご利用者中心の言葉遣いをし否定語は使いません

自立支援

3. ご利用者の自立（自律）支援

- ①ご利用者を信頼し常に話し了解をもらって行います
- ②ご利用者に生活の中で役割を持って頂けるかかわり方をします
- ③ご利用者が自ら選び決定できるよう情報を伝えます

安心・安全

4. ご利用者の安心・安全な生活支援

- ①ご利用者を家族のように受け入れます
- ②いつもご利用者の傍らにすることを大切にします
- ③ご家族にご利用者の生活を共に考えるパートナーになって頂けるよう常に働きかけます

《基本的考え方》

桜井の里は、ご本人の生活の継続を大切にしたいと考えています。入居されて使用されるお部屋に、今までの生活でなじみのあるものを多く持ってきていただき、ご自分の生活リズムを大切に、ご家庭と同じようにゆっくりと安心して生活していただけるよう職員が支援いたします。ご家族には、できるだけ多くご本人のところに足を運んでいただきたいと思います。ご本人がよりよい生活ができるよう、ご本人・ご家族・職員で一緒に考えていきます。

《食事について》

「クックチル」という調理法による食事を提供しています。365日和食から洋食まで様々なメニューを取り揃えております。月に1回、お昼の主菜は「選択メニュー」をご用意しております。ご飯はフロアで炊いております。みそ汁（お昼のみ）、漬物は手作りしています。ご家族もご希望があれば一緒に食べることができます。（有料となります）



絆の取り組みとして月に1回「お好み献立」を実施して、ご希望の料理を提供しています。料理は職員が手作りします。また、出前も希望があればできます。ご本人使用のご飯茶碗・おわん・湯のみ・箸等なじみのものをご用意していただくと、より家庭的な食事となりますのでご協力お願いいたします。



《入浴について》

介護保険法で定められている週2回以上は入浴していただけます。回数や時間はできる限りご希望にお応えします。個別浴・大風呂・機械浴があり、お身体の状態やご希望に合わせて安心して入浴できます。大風呂は桜井郷温泉の湯をひいており、温泉の効能で全身が温まります。

絆には桜井郷温泉の湯をひいた「足湯」もあります。



桜井郷温泉の大風呂



家庭浴



臥床浴
（ハーバード浴）



座浴
（チェア浴）

《お部屋について》

お部屋をご自宅のお部屋同様に過ごしやすいように使っていただけます。ベッド・タンス・床頭台・洗面台（1部屋に1つ）・ハンガーラック（桜井の里・絆のみ）は備え付けのものがございます。
※ご本人の状態に合わせて環境整備のための物品をご相談させていただくことがあります。

【特別養護老人ホーム桜井の里（なでしこ・ひまわり）】

お部屋のタイプは「個室」「2人部屋」「4人部屋」がございます。

（なでしこ：個室10床、4人部屋4床／ひまわり：2人部屋6床、4人部屋3床）



個室



2人部屋



4人部屋

【特別養護老人ホーム桜井の里・絆】

お部屋のタイプは「個室」のみです。（花時：個室10床／花衣：個室10床）



ユニット玄関



個室

《日用品について》

タンスや冷蔵庫、テレビ、ラジオ、アルバム、ご家族の写真等なじみの使い慣れたものをお持ち下さい。ご本人にとって必要なものはなんでも結構です。衣類やくつ、コップや歯ブラシ等の必要なものはご用意をお願いします。オムツ等が必要な方は施設でご用意いたします。

《掃除について》

お部屋の整理や掃除は、職員がお手伝いしますが、できるだけご家族もご来園いただき、ご本人と一緒にやってみるのはいかがでしょうか。

《洗濯について》

施設内の洗濯機で職員が洗濯します。衣類等は必ず記名をお願いします。
大きな洗濯・乾燥機を使用する場合がありますので、縮みやすい衣類はなるべくご遠慮ください。
洗濯できない素材は、実費でのクリーニングになります。
※ご家族がフロア内の洗濯機で行なっていただくことも可能です。

《余暇活動について》

書道や季節の花を楽しむ会、映画上映会、歌の会などお好きなクラブにご参加いただけます。
手芸や俳句、携帯電話やパソコン（桜井の里・絆のみ）など趣味の道具はご自由にお持ち下さい。
運動会やお祭り、敬老会などの年間行事も開催しており、皆様に楽しんでいただいております。
今まで交流を持っていた、近所の方、老人クラブなどへの参加をぜひ継続してください。
中庭には季節の花があり、春は桜が咲きお花見ができます。理美容室では出張の床屋、美容室が利用できます。また、今まで行っていたなじみの美容院、床屋などにも行くこともできます。



中庭



理美容室



無料 Wi-Fi 完備

《嗜好品について》

お菓子やお酒等の嗜好品もお持ちいただけます。所定のスペースでのみ、喫煙も可能です。
マッチやライター等は、お預かりする場合がありますのでご了承下さい。



談話コーナー



喫煙所

《面会について》

職員は精一杯支援を行います。ご家族の代わりはできません。ご本人の生活を豊かにするためにも、ご家族の役割は大きいと思います。数多くの面会や外出・外泊を無理のない範囲で行っていただきたいと思います。その他、タブレットを使用したりリモート面会も行っております。

面会や外出・外泊は原則自由です。職員にお声かけ下さい。



玄関ロビー



タブレット等

《医療について》

嘱託医師、看護・介護職員を中心として健康管理をさせていただきます。
嘱託医師が週1回、回診いたします。嘱託医師と連携を取りながら必要な医療を行います。
ご心配なこと等がありましたら、嘱託医師との面談も可能です。事前に職員にご相談下さい。

協力病院は県立吉田病院です。かかりつけの病院への受診を希望される方には送迎を致します。
医師から説明のある時や、万が一入院される場合、病院によってご家族の付き添いが必要となりますのでご協力下さい。

嘱託医師 【特別養護老人ホーム桜井の里】

ひまわり : たけうち内科クリニック

竹内 亮 先生

なでしこ : 湧井医院

湧井 智 先生

【特別養護老人ホーム桜井の里・絆】

絆 : はすいけ整形外科

蓮池 尚文 先生



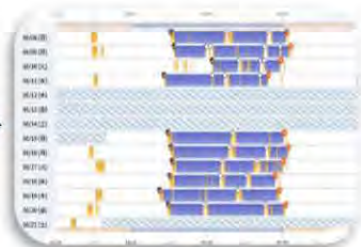
医務室



送迎車

《福祉機器について》

① 「眠りスキャン」



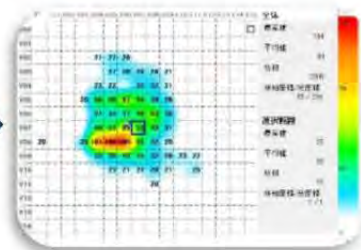
青色は眠られている表示で黄色は起きられている表示です。

「眠りスキャン」という見守りシステムを全てのベッドに導入しています。ご利用者の睡眠状態、起き上がり、離床、心拍、呼吸数が把握できます。日中、夜間とご利用者の時間に合わせた支援を行います。

② 「SR ビジョン」



赤い所は体圧が強くかかっていることがわかります。均等に分散できる支援をします。



「SR ビジョン」という褥瘡予防の体圧測定器を導入しています。ご利用者の座位姿勢、寝姿勢の体圧を測定し、可視化することで姿勢、皮膚状態を良好に保ちます。

③ 「ウェルトニック」 4機種



運動機器を導入しています。要介護状態の改善、筋力強化、リラクゼーションに使用しています。

④ 「エアマット」



体圧を分散することで皮膚状態の悪化を予防します。
お身体の状態に合わせて使用しています。

⑤ 「ノーリフティングケア（持ち上げない介護）」



スライディングボード



マスターグライド



ひざたちちC

ご利用者が負担なく安全に移乗できるようお部屋ではスライディングボード、マスターグライドを使用、トイレではひざたちちCを使用して持ち上げない介護をしています。

⑥ 「自助具（車椅子・歩行器）」



～お身体に合わせた車椅子、歩行器をご用意しています～

⑦ 「福祉用具レンタル」

施設にない福祉用具を必要とされる場合でも専門業者と福祉用具レンタルを契約していますので、ご用意できます。（自己負担はありません）

《リハビリ（機能訓練）について》

理学療法士・・・寝返る、座る、立ち上がる、歩くなどの日常生活の動作を運動機器や個別対応の機能訓練を行い改善し自立出来るように支援をします。

作業療法士・・・生活行為、仕事、家事、趣味活動、地域コミュニティ、その人が「したいこと」「する必要があること」を、その人にとって意味のある作業活動を通して支援をします。

言語聴覚士・・・言葉の４つの要素（聞く、話す、読む、書く）や、食事について特に飲み込むことについて、専門的な知識を用いてリハビリを行います。

～理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の専門職がチームで支援します～

《金銭管理について》

○施設利用料について

1 か月分を月末に締め、翌月 10 日頃に請求いたします。その月中にお支払ください。
できるだけ口座からの自動引き落としをお願い致します。（手数料はご本人負担になります）
月途中の退居の場合も同様です。

○自己管理の現金について

移動販売、喫茶、外出、自動販売機等でおこづかいを使う場合があります。
ご利用者本人での管理になりますので、多額の現金は手元に置かないようにしてください。
タンスに鍵のかかる部分があり、保管場所としてご利用いただけます。使用される方には鍵をお渡しいたしますので、職員にお問合せください。

○施設での金銭管理について

医療費や理美容代などは、施設利用料と一緒に請求となります。できるだけ口座からの自動引き落としをお願い致します。（手数料はご本人負担になります）
定期的な面会が難しくご本人・ご家族の希望がある場合、通帳と印鑑をお預かりすることができます。その場合、最低でも 3 ヶ月毎に残高確認をお願いします。金銭管理料として月額 300 円いただきます。通帳はいつでもご覧いただけます。

《利用者と家族の会について》

ご家族の交流、職員との意見交換、施設行事等の協力を行なうため、利用者と家族の会が組織されています。ぜひ、ご加入ください。ご利用者の生活をより豊かにするために、ご利用者、ご家族、職員による「フロア・ユニット意見交換会」をフロア・ユニットごとに行なっていきます。こちらにもぜひ、参加ください。

《その他》

ご意見・ご要望等ございましたら遠慮なくお聞かせください。

《桜井の里 見取り図》

特別養護老人ホーム桜井の里・絆

「花時」と「花衣」という2つのユニットに各10名、計20名の方が入居されています。

共有スペースとお部屋が近いことで、ご家庭のような雰囲気が感じられます。

全てのお部屋が個室になっており、広いスペースがあるので趣味のものを置いたり、ご家族とゆったりとした時間を楽しんだりすることができます。



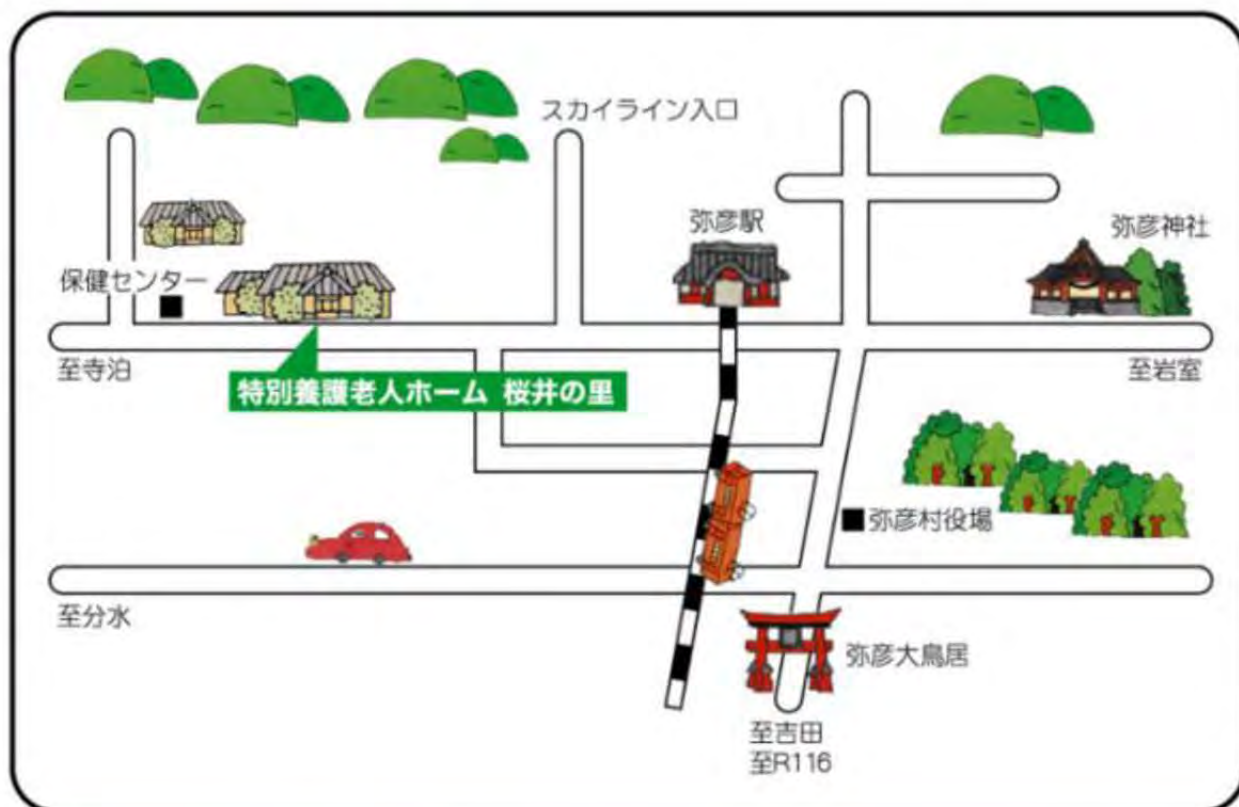
特別養護老人ホーム桜井の里平面図

特別養護老人ホーム桜井の里

「なでしこ（上部棟）」と「ひまわり（下部棟）」という2つのフロアにそれぞれ26名、24名、計50名が入居されています。

「個室」「2人部屋」「4人部屋」があり、同性の方を同室にご案内しています。

併設事業所（通所、短期入所）が同じ建物内にある為、そちらをご利用の方とも交流がしやすいです。広い施設内を歩くことにより運動になるという方もいらっしゃいます。



お問い合わせ

社会福祉法人 桜井の里福祉会

〒959-0318

新潟県西蒲原郡弥彦村大字麓 3036 番地

TEL 0256-94-3939

FAX 0256-94-2552

URL <http://www.sakurai-fukushi.or.jp/>



← ホームページは左の QR コード
からもご覧いただけます。

担当 : 従来型・生活相談員 村上 聖
絆ユニット型・生活相談員 間嶋 孝紀